

東南アジア歴史街道を行く

—ミャンマーからタイ、そしてカンボジアへ—

この国際シンポジウムは、京都大学・奈良文化財研究所・上智大学が連携し、最近の東南アジア歴史研究についてご発表いただきます。特にミャンマー考古学に造詣が深いロンドン大学の Elizabeth Moore 先生を迎えて、ミャンマー政府が世界遺産登録を目指す「ピュー遺跡群（9世紀）」についてご報告いただき、これまで日本で紹介されたことのないピュー族の文化についてご報告いただきます。

併せて、地域情報学の構築分野から、タイ国の Surat Lertlum 先生がタイの歴史街道（王道）について報告があります。カンボジアからは Im Sokrithy 氏がカンボジアの歴史街道（王道）についてご報告いただきます。この国際シンポジウムは、ミャンマー・タイ・カンボジの3カ国で進められております新しい研究活動でございます。どうぞご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：2013年5月23日（木）17:30—19:30

場所：上智大学2号館 1702 国際会議場

挨拶： 石澤良昭（上智大学アジア人材養成研究センター所長）

「ミャンマー考古学とピュー遺跡」

Elizabeth Moore（ロンドン大学東洋アフリカ研究所・教授）

「東西回廊プロジェクトについて」趣旨説明

柴山守（京都大学地域研究統合情報センター・特任教授）

「王道研究」

Surat Lertlum（タイ / チュラチョムクラオ陸軍士官大学校・教員）

Im Sokrithy（カンボジア / APSARA 機構・研究員）

質疑応答 司会：

杉山洋（奈良文化財研究所企画調整部長）

日・英 同時通訳が付きま

入場無料

交通案内：JR・地下鉄（丸の内線・南北線）四ツ谷駅3分

主 催：上智大学アジア人材養成研究センター

連携機関：京都大学東南アジア研究所「東南アジア研究の国際共同研究拠点」

京都大学地域研究統合情報センター、奈良文化財研究所

連絡先：上智大学アジア人材養成研究センター

Tel 03-3238-4136 Fax 03-3238-4138